

東日本大震災から 国づくりを考える

第4回

野口国際ビジネス交流会

※EM
有用微生物群
(Effective Micro-organisms)

EMによる塩害・悪臭・放射線対策

比嘉照夫 名桜大学教授 国際EM技術研究所所長 琉球大学名誉教授



1941年12月28日沖縄県生まれ。琉球大学農学部農学科卒業後、九州大学大学院農学研究科博士課程修了。1970年に琉球大学講師として勤務。1972年に同大学助教授。1982年に同大学教授。2007年には同大学名誉教授となり、同年4月より名桜大学教授及び国際EM技術研究所所長に就任。

「EM」を研究開発し、農業・畜産・環境・建設・工業利用・健康・医学などの幅広い分野で活用され、現在世界150カ国余に普及されている。また、「EM」は1997年1月発行の『現代用語の基礎知識』に「最新キーワード」として取り上げられ、学校はもとより多数の自治体で積極的な活用が進められている。

福島でのEMによる放射性物質低減化の試み

新谷正樹 (株)EM研究機構 取締役 (株)EM生活 社外取締役



1965年生まれ。1988年筑波大学農林学類卒業後、青年海外協力隊ホンジュラス共和国にて植林を指導。1994年琉球大学大学院農学研究科修士課程修了。1997年にコスタリカ共和国 アース大学客員教授、2001年米国ミズーリ大学農学部 客員研究員、2002年にEMROUSA社副社長。2009年東京医科大学大学院医学研究科博士課程修了。現在、(株)EM研究機構 取締役、(株)EM生活 社外取締役、東京女子医科大学循環器小児科 非常勤講師。

日時 2011年9月26日(月) 13:00~17:30

【受付開始】12:30~
【懇親会】16:30~

場所 東京織物厚生年金基金 3階第1会議室

東京都中央区東日本橋3-6-20
Tel 03-3661-5371

※会場が変更となりました

会費 5,000円 ※先着100名様で締切とさせていただきます。

主宰 米国財団法人野口医学研究所

参与会会長 安東恭助

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-7-7

Tel 03-3501-0130 FAX 03-3580-2490

